

ゆっくりゆっくり

Yは五人兄弟の末っ子で、土日も部活の大会応援に忙しく、夏は日焼けし、まっ黒です。いつも騒がしい環境で過ごしています。

出産時も家族皆で立ち会い出産、和気あいあいとしていました。しかし、Yの出生直後の声は本当に小さく、その場で気管内挿管され、NICUに運ばれてしまいました。気胸、仮死状態でした。その後、次々と病気が見つかったので、染色体検査を受ける事になりました。結果は四番染色体の異常でした。その日から三日間、私はネットで調べ尽くし、泣き尽くしました。

二ヶ月入院しました。管が一本ずつ外れ、直母で授乳できるようになり、一つずつ成長が見られたこと、騒がしい我が家なら絶対に良い影響があると思ったこと、何よりYが小さくてとっても可愛いこと・・・頑張れる、やるしかないと思いました。

一歳三ヶ月から、てんかんとなり、体調を崩すたびにけいれんし、嘔吐し、救急車に乗って、こども病院へ行くようになりました。徐々に調整している薬が効いてか、発作時間も短く、程度も軽くなっています。腎臓が小さいので、使える薬の量は限られています。最近、風邪から喘息発作を起こしてしまったので、両方の発作を警戒する日々です。

Yには重度の成長障害もあります。成長は本当にゆっくりで、兄、姉の育児では一瞬で通り過ぎた成長ポイントも、たっぷり堪能できます。今はまだハイハイも、お話もできません。それでも、歌に合わせて手を叩いたり、抱っここの時に首に手を回してくれたり、トイレができたり、

寝返りで好きなおもちゃに向かって行ったり、お返事の時にハイタッチしたり、くつ下脱いだり、ちょっとだけ一人座り頑張ったりしています。ずっと赤ちゃんだったYが、いこいさんに通って、ずいぶん成長しました。先生達にはたくさん教えてもらい、たくさんほめてもらいました。拍手をもらうと、「エヘヘ」と笑顔を見せます。表情もとても豊かになりました。けいれんや入院で成長がりセットされることもありますが、積み重ねが大事なんだなと痛感しています。

卒園まであと半年です。いこいさんでの出会いは特別です。Yを気にかけてくれるお友達、理解し合えるママ達、一緒に考えてくれる先生達、皆様に感謝しています。

Yくん(5歳)のお母さん